

日々の備え、日々の訓練

11月11日(日)、総合防災訓練を実施しました。町民や消防、警察、自衛隊など関係機関から約5,000人が参加し、地震や津波、土砂災害における対応などについて訓練を行いました。

土砂崩れによる家屋の倒壊や車両の埋没を想定した土砂災害救出・救助訓練では、消防団員らが家屋と車両の中から要救助者を救出する訓練も行いました。

自然災害が多い昨今、日々の備え、日々の訓練を行いましょ。



地域安全に一役 作文・ポスターで入賞



毎年10月11日から20日までを「全国地域安全運動」と定め、全国各地で活動が展開されています。(公社)宮城県防犯協会連合会と宮城県警察では、運動の一環として、防犯作文・ポスターを募集し表彰を行っています。

今回、作文の部において、志津川小6年の西城菜々香さん(写真右)が最優秀賞、ポスターの部において、志津川小6年の西城八尋さん(写真左)が優秀賞を受賞しました。菜々香さんは「(最優秀賞と聞いて)お母さんがビックリして、泣きそうになっていた」と話し、八尋さんは「自信はなかったのですが、取れてビックリした」と話しました。

南三陸自慢の逸品が集合

10月28日(日)、ベイサイドアリーナ特設会場において、南三陸町産業フェアが開催されました。

各産業が一堂に会する町の一大イベント。農業、林業、水産業、商工業が一体となり、地場産品の展示、即売をするほか、楽しいステージ企画など内容盛りだくさんで開催されました。この日会場が一番盛り上がったのは、みんな大好き「餅まき大会」。我先にと、日頃の足腰の痛さも何のその。老若男女問わず、皆さんが笑顔で餅を取っていました。

またこの日は、山形県庄内町から豚の丸焼きや庄内柿の販売、茨城県銚田市から焼き芋・干し芋の販売も行われ、来場者は匂いの味覚に舌鼓を打っていました。



伊里前契約会が素晴らしいみやぎ功績者に

11月16日(金)、今年度の素晴らしいみやぎを創る運動功績者表彰式が行われ、本町から伊里前契約会が表彰されました。

伊里前契約会は、1693年に結成し、獅子舞の保存団体として継承活動を行っています。三陸自動車道歌津インター開通式や今年5月の例大祭などで獅子舞を披露しています。また、歌津中学校の授業に獅子舞を盛り込み校内で発表会も実施しています。今日までの活動が高く評価され、表彰されました。おめでとうございます。

家族でつかんだ日本一

東京武道館で開催された第56回全国防具付空手選手権大会の組手中学生女子の部において、志津川中3年の伊勢まどかさんが初優勝を果たしました。

幼稚園の年長から空手を始めたまどかさん、昨年は同大会において3位と悔しい思いをしました。しかし、今年は、父と弟と練習を積み重ね見事、勝利をつかみ取りました。

父勝幸さんは「自分も空手をやっていた達成できなかった日本一を娘がやってくれたので、うれしくて涙が出そうになりました」と話します。

今後の目標についてまどかさんは「来年は一般の部となるので、またそこで優勝したい」と力強く話してくれました。今後ますますの活躍に期待がかかります。日本一おめでとうございます。



みな
レポ

